

## 平成29年3月定例市議会の質疑・一般質問

3月7日(火) 午前10時～ 質問者順

### ① 吉田克典議員〔よつ葉の会〕

発言事項	内 容
質疑1 第11号議案	平成29年度三木市一般会計予算 (1) 生涯活躍のまち構想の推進（事業集 P6） (2) 空き家対策（事業集 P15） (3) 公共施設等総合管理計画の推進（事業集 P23） (4) 一般廃棄物処理基本計画の策定（事業集 P24） (5) 働き方改革（事業集 P25）
一般質問1 一般会計予算編成について	決算特別委員会審査報告書の取扱いについて
一般質問2 市民の健康づくりについて	健康増進施策について

### ② 加岳井茂議員〔三木新党〕

発言事項	内 容
質疑1 第11号議案	平成29年度三木市一般会計予算 (1) 働き方改革について ア 時間外勤務（超過勤務）の命令方法とその実態 イ 時間外勤務の総時間を1人当たりの通常勤務時間に換算して職員の欠員数とし、仮に欠員職員分を増員すれば、時間外勤務は減少するのか ウ 時間外勤務の具体的な縮減方法と職員の健康管理
一般質問1 平成29年度施政方針について	市長就任より3期12年を振り返って (1) マニフェストの目標到達度の評価について (2) マニフェストの目標に対する反省点（更なる改善、改革、再構築、未到達等）について (3) 三木市の「未来への投資」の5つの柱の施策が示されているが、3期12年の実績をどのように生かし、未来へ繋げていくのかについて
一般質問2 市から補助金を受けている団体の代表者への就任の是非について	(1) 市から補助金を受けている団体数とその概要について (2) 補助金交付団体（全庁）の代表者の主な選出方法について (3) そのうち、公職にある者が代表者に就任している現在の人数について (4) 市補助金交付団体の代表者に公職者が就任することは、補助金の観点からすれば「執行者と承認者（チェック者）」が同一人物であり、事業等執行上における「公平性、中立性」に欠けることから、市民の同意が得られないものと思われるが、その解消策について
一般質問3 高齢者大学卒業生の	(1) 高齢者大学で学ばれた「教養と専門性豊かな経験」を、卒業後に市内各地域でどのように活用されているのかについて

卒業後の社会貢献について	(2) 高齢者大学で学ばれた「教養と専門性豊かな経験」を、卒業後に地域社会のリーダーとして生かし、活躍しやすくなるように、認定書（免許書、資格書）等のようなものを交付することについて
一般質問4 ふれあい収集のサービスと利便性の拡大向上について	(1) ふれあい収集の対象者は、65歳以上で、①援助者が居ない、②身体・精神障がい者、③要介護者、訪問・居宅介護者となっているが、その現状把握について (2) ふれあい収集3条件を緩和し、それに伴う「福祉的特別収集班」を新設することで、市民（高齢者・障がい者等）サービスと利便性の更なる拡大向上を図ることについて (3) 健康福祉部との連携強化により、安否確認を要する世帯には声掛けをするとともに、緊急連絡先への確認等、更なる福祉的収集業務要素を加味し充実させることについて
一般質問5 小・中学生の学力の向上対策について	(1) 小・中学生の昨年の全国学力・学習状況調査の平均点と、全国・県平均の比較と講評について (2) 教育の原点は「家庭、学校、地域」の三者連携であると思われるが、三木市の現状とその対策について (3) 真の学力とは「知力、徳力、体力」等の総合力と思われるが、真の学力向上対策の取組について (4) 市内小・中学校の学習調査の公表について

### ③ 中尾司郎議員〔公政会〕

発言事項	内 容
質疑1 第11号議案	平成29年度三木市一般会計予算 (1) 大型集客施設の誘致（事業集 P2） (2) 別所ゆめ街道の整備・活用（事業集 P3） (3) 生涯活躍のまち構想の推進（事業集 P6） (4) 学校環境の整備検討（事業集 P13） (5) 空き家対策（事業集 P15） (6) 路線バスの充実・新たな交通網づくり（事業集 P20・22） (7) 神戸電鉄栗生線の存続支援（事業集 P21） (8) 一般廃棄物処理基本計画の策定（事業集 P24）
一般質問1 ネスタリゾート神戸について	利用状況と経済効果

### ④ 松原久美子議員〔公明党〕

発言事項	内 容
質疑1 第11号議案	平成29年度三木市一般会計予算 (1) 別所ゆめ街道の整備・活用（事業集 P3） (2) 女性起業家支援（事業集 P4） (3) 生涯活躍のまち構想の推進「成年後見支援センターの運営」（事業集 P6） (4) 幼保一体化の推進「在家庭支援の推進」（事業集 P10） (5) コミュニティ・スクール（事業集 P14）
一般質問1 施政方針について	(1) まちづくりには、産業以外にも福祉などのボランティア等のやる気もこれからは大変重要と考える。これに対し、どのようにやる気

	<p>を創り発揮していただこうと考えているのか</p> <p>(2) 様々なやる気の盛り上がりを市としてどのように内外に発信し、市民と共有していこうと考えているのか</p> <p>(3) 大型遊具の交付金についての一連の経緯を踏まえて、議会と行政の今後のあり方をどのように考えるのか</p>
<p><u>一般質問2</u> 女性農業者の活躍の推進について</p>	<p>(1) 市内の新規女性就農者数の推移、年齢構成。どのような作物を作っているか</p> <p>(2) 女性就農者のグループはあるか。あればどのような活動をされているか</p> <p>(3) 市として、女性就農者の支援をどのように考えるか</p> <p>(4) 国の予算、「6次産業化支援対策」の補助金、県の新規事業の「ひょうごで輝く女性農業者活躍促進事業」を活用して支援できないか</p>
<p><u>一般質問3</u> 話せる英語教育について</p>	<p>(1) ALTの人数。近隣市に比べてどうか。活用状況</p> <p>(2) 市民登録ボランティアの現状。人数、活動状況</p> <p>(3) 三木市の英語教育の目標は、小中9年間でどのくらいのレベルを目指すのか</p> <p>(4) 学校間の情報交換を今後どのようにするか</p> <p>(5) 市内共通カリキュラムの作成の必要性をどのように考えるか</p> <p>(6) 県の新規事業「地域人材を活用した小学校英語教育の支援充実」を活用できないか。また、活用するとすればどのようなケースが考えられるか</p>
<p><u>一般質問4</u> 次代を担う人材の育成について</p>	<p>(1) 県では小学校段階からキャリア教育の推進を拡充するが、どのようなことをするのか</p> <p>(2) これにより時間数は変わらないのか。どの時間にキャリア教育が当てられるのか</p> <p>(3) 県の新規事業「プロから学ぶ創造力育成事業」の活用は考えられないか</p>

## 平成29年3月定例市議会の質疑・一般質問

3月8日(水) 午前10時～ 質問者順

### ① 堀元子議員〔三木新党〕

発言事項	内 容
質疑1 第11号議案	平成29年度三木市一般会計予算 (1) 神戸電鉄栗生線の存続支援事業費 8,378万円
質疑2 第19号議案	平成28年度三木市一般会計補正予算 (1) 多世代交流施設整備事業 5,500万円
一般質問1 平成29年度施政方針について	(1) 平成29年度の施政方針で発表された主要施策の5つの柱「1. まちのにぎわいをつくる、2. 多世代が交流するまちをつくる、3. 切れ目なく教育・子育てを支援する、4. 安全・安心なまちをつくる、5. 公共交通を守る、6. その他の重点事業」等についての実現性と課題について (2) (1)のうち、特に潜在的待機児童の解消対策の現状について
一般質問2 神戸電鉄栗生線への存続支援について	(1) 今後の協議について、ビッグデータを用いた乗客数が採用されることになり、近隣市とも足並みを揃えた支援を要請できる条件が整ったが、これからの取組について (2) 市民への神鉄栗生線の存続問題への現状の周知の必要性について
一般質問3 動物愛護の推進について	近年、広島県や神奈川県、熊本市、また、近隣市でも神戸市や明石市が動物愛護を発展させ注目されているが、時代の流れの中で三木市でも動物愛護（TNRや譲渡会の補助）を進める必要性について

### ② 大眉均議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第19号議案	平成28年度三木市一般会計補正予算 (1) 多世代交流施設整備事業債 5,500万円
一般質問1 大型集客施設について	(1) 基本構想について (2) 事業を行うパートナーについて (3) 特別会計の設置について（対象とする事業）
一般質問2 生涯活躍のまち構想について	(1) 緑が丘地域再生計画について ア 内容と取組の方向 イ 住民との合意形成、周知 (2) 生涯活躍のまち推進機構について ア 機構の構成員 イ サービス提供の内容 ウ 運営費 (3) モデルとなる集合住宅の整備について
一般質問3 学校環境の整備検討について	(1) 学校環境あり方検討会議について (2) コミュニティ・スクールについて ア 構成と権限 イ 対象とする学校の指定 ウ 学校評議員制度、PTAとの関係 (3) 教職員の負担軽減について

一般質問4 農業の振興について	(1) 2018年からの米の減反と個別補償制度の廃止に伴う対応について ア 農家の所得確保対策 イ 山田錦の振興 (2) 農業の担い手確保について
--------------------	--

### ③ 板東聖悟議員〔日本共産党〕

発言事項	内 容
質疑1 第11号議案	平成29年度三木市一般会計予算 (1) 幼保一体化の推進事業（事業集 P10～12） ア 在家庭支援の充実（3,500万円） イ 潜在的待機児童ゼロの対策 ウ 第三者委員による評価及び専門官による監査 (2) 消防団活動の充実「消防団員報酬の改正」（事業集 P16） (3) 路線バスの充実（事業集 P20） (4) 神戸電鉄栗生線の存続支援（事業集 P21） (5) 新たな交通網づくり（事業集 P22） (6) 一般廃棄物処理基本計画の策定（事業集 P24） (7) 働き方改革（事業集 P25）
一般質問1 幼保一体化計画	(1) 上の丸保育所を耐震化しないことについて 木造建築で地下1mも掘る耐震化工事をするのはまれだと民間の建築士の意見を聞いているが、三木市の建築士の複数の職員が1m掘る必要があると判断したのか (2) 入園準備の保護者負担について 幼保一体化計画策定段階で、公立と比べて私立では保護者負担が大きいことから、平準化して保護者負担を軽減させると言っていたが、そうなっているのか
一般質問2 トライやる・ウィーク活動事業	自衛隊への実習について (1) 実習先となった経緯 (2) 自衛隊での教育的目的
一般質問3 公共交通で健康増進	(1) 公共交通の利用が健康増進に繋がることの認識について (2) キャンペーンやシンポジウムなどによる啓発活動 (3) 部署を越えた取組

### ④ 大西秀樹議員〔志公〕

発言事項	内 容
質疑1 第19号議案	平成28年度三木市一般会計補正予算 (1) バス対策事業について (2) 多世代交流施設整備事業及び財源について
質疑2 第11号議案	平成29年度三木市一般会計予算 (1) バス対策事業について (2) まちの再生事業用地取得事業について (3) スマートインターチェンジ整備事業について
一般質問1 一般廃棄物処理の民間委託について	三木市一般廃棄物処理の民間委託の取組の現状について

## 平成29年3月定例市議会の質疑・一般質問

3月9日(木) 午前10時～ 質問者順

### ① 古田寛明議員〔走政クラブ〕

発言事項	内 容
質疑1 第11号議案	平成29年度三木市一般会計予算 (1) ふるさと納税について (2) 別所ゆめ街道の整備・活用（事業集 P3） (3) ゴルフの振興（事業集 P5） (4) 学校環境の整備検討（事業集 P13） (5) コミュニティ・スクール（事業集 P14）
一般質問1 ICTを活用した教育の推進について	(1) 三木市の教職員のICT活用指導力の状況 (2) 電子黒板、プロジェクターの教室配備の状況 (3) タブレット型端末の導入 (4) テレビ会議のサポート体制 (5) 新たなICTを活用した教育の推進方針
一般質問2 障がい者支援施設の利用について	(1) 市内における障がい者就労支援施設の数 (2) 就労希望者数の把握 (3) 障がい者の就労相談件数 (4) 通所にかかる交通費の助成（市外の施設も含む） (5) 障がい者の就労支援における今後の取組

### ② 岸本和也議員〔みき未来の会〕

発言事項	内 容
質疑1 第11号議案	平成29年度三木市一般会計予算 (1) 別所ゆめ街道の整備・活用（事業集 P3） (2) 産業の振興（事業集 P4） (3) 学校環境の整備検討（事業集 P13） (4) コミュニティ・スクール（事業集 P14） (5) 神戸電鉄粟生線の存続支援（事業集 P21） (6) 働き方改革（事業集 P25）
一般質問1 若者のまちづくり参加	(1) 若者向けイベント ア 若者とは？ イ 目的と目標は？ ウ 平成29年度の開催予定 (2) 情報発信の方法 ア twitterのフォロワー数（昨年度との比較もあわせて） イ 今後の方針（今後の工夫や新たな発信方法等） (3) 地域まちづくりにどのように若者を巻き込むか (4) 若者にとって魅力があり、働き続けられる仕事とは？
一般質問2 農業関連施策	(1) 山田錦の現状（生産量・作付面積） (2) 農地集積の進捗状況と今後の展望と課題等 (3) 法人化のメリット・デメリットと、法人化が進まない理由 (4) 平成30年度以降の米政策に対する対応（生産数量目標の配分が

	無くなる・直接支払交付金廃止) (5) 古民家再生促進支援事業
--	------------------------------------